

森のくれよん3月宿泊活動

～あつまれ！なかま！～

2015年3月7日（土）～8日（日）

IN 甲山自然の家

	午前	午後	夜
一日目	施設に向け出発	レクリエーション	ランタンファイア
二日目	清掃、野外炊飯	旗づくり、解散	

一日目： 天候が心配される中、くれよん阪神・京都それぞれのメンバーが各集合場所に集まり、甲山自然の家にて合流しました。今回は合同グループということもあり、グループ発表後の自己紹介やお弁当の時間はいつも以上に緊張している様子でした。お弁当も食べ終わり、「さあ遊ぼう！」という時に雨が降り始めたので、外遊びから室内でのレクリエーションに変更しました。レクリエーションは、二日目の野外炊飯のメニューや食材を賭けてグループ対抗戦を行いました。このグループ対抗戦では、同じ遊びを何度も繰り返し、間に作戦タイムを設けました。緊張していたメンバー同士でしたが、一緒に作戦を考えその作戦を「やってみよう！」と試すことで一気に仲が深まったように感じました。時間いっぱいまで遊んだ後、宿泊する部屋に入り施設の使い方や布団の敷き方など生活面についての説明を聞きました。そして部屋で少し休憩し、待ちに待ったキャンプファイア！…でしたが、雨はお昼より勢いを増しており、泣く泣く場所を研修室に変更し、ランタンを囲んで歌やダンス、ゲームを楽しみました。大きな火はないものの、みんな今日一番の大きな声と笑顔でした。夕食は、苦手なメニューに苦戦するメンバーもいましたが、頑張っておられました。その後お風呂に入ったり、布団を敷いたりと就寝準備を協力して行い、余程疲れていたのか横になるとすぐに眠りについていました。



二日目： 朝起きた瞬間からとにかく元気！着替え、布団の片付け、清掃とすばやく済ませていました。朝食は自分の食べられる量をきちんと伝え、みんなきれいに食べきりました。共有スペースの清掃は「あれもやりたい!」、「これもやりたい!」とやる気満々で取り組んでいました。全ての清掃が終わると、昨日から楽しみにしていた野外炊飯です。今回のメニューは、ラーメンもしくはうどんです。しっかり注意点を聞き、かまど係と調理係に分かれて始めました。かまど係は燃えやすい順番を考えながら薪を組み、火をつけていきます。全グループ一発で…とはいきませんでしたが、無事に火が着きました。調理係りはたくさんある食材を話し合いながら、食べやすい大きさに切っていきます。回数を重ねるごとに包丁使いも上達していました。みんなの頑張りもあり、予定よりはやく完成することができました。味はとても美味しく、ペロリとたいらげていました。片付けを済ませ、最後のプログラムの旗作りをしました。今回のキャンプのタイトルを一人一文字ずつ書き、まわりに手形をおしました。予想以上の出来栄にとっても嬉しそうでした。いつもの活動場所は遠いけれど、二日間一緒に頑張った仲間！また絶対会おうね！まったねえ～。



<キャンプ総括>

今月の活動は初めて『くれよん阪神』と『くれよん京都』で合同開催しました。最初こそお互い緊張し様子を伺っていましたが、一緒に遊んだり、手をつないで歩いたり、荷物を一緒に持ったりと仲良くなるきっかけはほんの一瞬でした。そして今回のキャンプで一番強く感じたことは、「知りたい!」、「やってみたい!」という気持ちがみんなの可能性や頑張りや無限にしてくれることです。くれよんメンバーは活動の中で“初めて”のことだらけです。どれぐらい時間がかかるのか、どれぐらい頑張りが必要なのか、行動する前に考えるということは私たち大人でも難しいことです。限られた時間の中で計画を立てることも大切な力だと思いますが、まずは「知りたい!」、「やってみたい!」と思うことに全力で向かっていき、たくさんを経験してほしいと思います。これからもみんなが安心して挑戦し、どんなときも戻ってこられる環境をつくっていきます。（生本 ひろみ）